[JPACP2026-036] 認定心理士の会 公開シンポジウム（共催：北陸心理学会）
「心理学の教え・学び・実践と生成 AI」（12/12）

If you are unable to see this message, click the URL below.
https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2026/11/JPACP2026-036.pdf

公益社団法人日本心理学会　認定心理士 各位

◆----------◆

認定心理士の会 公開シンポジウム（共催：北陸心理学会）
「心理学の教え・学び・実践と生成 AI
ー心と向き合うとき AI はどこまで役立つかー」
https://psych.or.jp/authorization/261212_hokuriku/

◆----------◆

日時：2026 年 12 月 12 日（土）14:00―15:20（受付 13:30）
会場：石川県文教会館 4 階大会議室
〒920-0918 石川県金沢市尾山町 10-5
http://www.bunkyo.or.jp/basic/access.html

＊対面で開催します。オンライン配信は行いません。

概要：
近年，我々の生活はもちろん業務においても生成 AI の存在感は増す一方です。心理学の教育，研究でもそれは例外ではなく，ここ数年の多くの学会大会において生成 AI 関連のシンポジウムが多く開かれていることにお気づきの方もいらっしゃることと思います。生成 AI 自体の性能や機能は大げさな表現ではなく日進月歩で進化していますし，使用目的や使用場所によって，そこで生じうる問題は異なると思いますので，本大会でも生成 AI 関連のシンポジウムを企画することとしました。本大会には大学で教育・研究に関わる会員に加え，医療，福祉，教育の現場で臨床実践を行う会員，さらには認定心理士として日々の生活の中で心理学に関わる活動を行っている方々にもご参加いただけると思っています。話題提供は北陸地方のいくつかの大学における教育における生成 AI の利用にまつわる内容ということでお願いしていますが，それらの話題をきっかけに心理学の教育・研究・実践と生成 AI の関係について，フロアの参加者も交えて活発な意見交換ができればと考えております。

登壇者：
後藤 和史先生（北陸大学）
「臨床心理学教育への応用
ーPsychological Interview Training System（PITS）の紹介ー」

杉島 一郎先生（仁愛大学）
「AI 時代の学生たちは怖いもの知らず？ー課題先延ばし行動における変化ー」

加藤 樹里先生（金沢工業大学）・川島 朋也先生（金沢工業大学）
「心理学実験実習における生成 AI を活用したレポートライティング支援の実践」

司会：

伊丸岡 俊秀先生（金沢工業大学）

＊事前申し込み制です（定員 30 名）。参加費無料。
＊どなたでもご参加いただけます。
＊対面のみで開催します。オンラインでの配信は行いません。

お申し込み方法：
日本心理学会ホームページ にてご案内をしております。下記の申し込みサイトより該当の「イベント名」と「開催日」をご確認の上，必要事項を入力してお申し込みください。

https://psych.or.jp/authorization/261212_hokuriku/

申し込み期限：2026 年 12 月 9 日（水）

イベントに関する問い合わせ先：
北陸心理学会第 61 回大会準備委員会（伊丸岡）
e-mail: imaru@neptune.kanazawa-it.ac.jp

◆----------◆

■つるの 剛士氏 特別対談
https://psych.or.jp/special/interview_tsuruno/

■認定心理士の会 行事
（公開行事） https://psych.or.jp/authorization/ninteinokaievent/
（新刊連動講座） https://psych.or.jp/authorization/ninteinokai-book/

■メール配信バックナンバー
https://psych.or.jp/authorization/mailservice/

■認定心理士の会 ニューズレター
https://psych.or.jp/authorization/ninteinokai02/

■配信先メールアドレスの変更や配信中止，学会登録情報の変更
（連絡先，所属機関，学歴等）は，メール（ jpanintei@psych.or.jp ）で
お知らせください。

公益社団法人日本心理学会
https://psych.or.jp/contact/